

## 2025（令和7）年度 事業報告

### ◎概況・入館者数

2025（令和7）年度の当館を取り巻く状況は、地元北区を始めとした飛鳥山公園での各種イベント（5月のラテンフェス、7月の飛鳥山盆踊り、10月のふるさと北区区民まつり・飛鳥山 Hawai'i Festival、11月の北マルシェ、12月のきりたんぽフェス、3月の北区さくらSA\*KASOまつり等）の継続開催や飛鳥山公園マネジメント協議会での取り組み、各種広報（JR王子駅北口看板、都電荒川線欄間広告、北区広報紙・タウン紙等）や一日当たり150名を超え好評を博した「金唐紙 上田尚作品展」といった企画展等の集客効果がありましたが、春先から5月末にかけて、ほぼ毎週末に雨天にたたられ、夏の記録的な猛暑【平均気温の平年差+2.36℃で、観測史上（明治31年以降）最も暑い夏】や、9月下旬～11月初旬にかけても、ほぼ毎週末天候不順だったこともあり、近隣の北区飛鳥山博物館や渋沢史料館と同様、入館者数は前年比8割程度で推移しました。

その結果、入館者数の目標は、コロナ前の平均の33,000人としましたが、最終的に28,007名【対昨年度（閑散期3か月臨時休館）比2.4%増、例年（コロナ前10年間の平均値）比16.9%減】となりました。

また、入館者のトピックスとしては、6月8日の創立記念日（無料入館日）が日曜日だったこともあり1,005名の入館者（2年連続千人超）だったことや、9月11日には、1950（昭和25）年の開館以来の入館者数累計で、220万人に到達したこと等です。

なお、開館日数は、通常開館となったことで、3か月間の工事休館のあった昨年より62日多い290日でした。

新入社員教育は、ホームページ掲載を中心に行い、46社462名（受講者406名・引率者56名）となりました。昨年度に比べ68名の減となり、紙パ各社の採用人数の縮小影響が出ているのか懸念されます。また、中学校職場体験学習や博物館実習は、今年度は受入れを見送り、来年度からの再受入れを予定しております。

今年度の主要な事業活動は次のとおりです

#### I 紙に関する資料の収集、保存、調査研究、展示

##### 1、今年度で開催した企画展、ミニ展示

- |                            |                      |
|----------------------------|----------------------|
| (1)「金唐紙 上田尚作品展」            | 3/15(土)～5/18(日)      |
| (2) ミニ展示「紙博のあゆみ」           | 5/23(金)～6/29(日)      |
| (3)「第32回 特種東海製紙 紙わざ大賞 巡回展」 | 7/19(土)～8/31(日)      |
| (4)「これぞ総合芸術！浮世絵版画のできるまで」   | 9/20(土)～11/30(日)     |
| (5) ミニ展示「張子」               | 12/13(土)～2026/3/1(日) |
| (6)「吉澤章 創作折り紙」             | 3/14(土)～5/24(日)      |

## 2、一般公衆への説明、助言、指導と図書利用

来館者の質問、疑問については、その都度、学芸員が対応しました。一昨年6月からグループ見学に対して、事前申込制の「展示概要説明」プログラムを開始しております。これは、イベントホールで学芸員から、当館の概要と展示室の紹介を約20分間行った後、館内を自由見学するという内容です。これまでも学芸員による館の説明・案内を希望する声は多く寄せられていましたが、感染症対策や来館者の見学環境等を考慮した結果、このような方式になり現在に至っております。今年度の「展示概要説明」の件数は、13件255名（大人175名、こども80名）に対応しましたが、いずれも好評でした。

今年度の図書室は、1,993名（対昨年度+232名）の利用があり、この10年間で最も多い利用者数となりました。例年どおり開催されたイベント「夏休み図書室自由研究フェア」（7/19（土）～8/31（日））の期間中には、436名（対昨年度△188名）の利用がありました。また、図書室資料の充実を図るため、継続的に受け入れている雑誌や統計に加えて、新たに図書を90冊（対昨年度+13冊）受け入れました。

図書室で担当したレファレンス件数は、122件（対昨年度+37件）でした。

## II 紙に関する講演会、講習会、実演会の開催

### 1、各講演会

テーマ	会合名	講師	場所	開催日
トークショー「摺師からきく、浮世絵版画の楽しみ方」	かみはく友の会講演会	沼辺伸吉・広伸摺師	紙博イベントホール	11/3

### 2、講習会、実演会およびイベント

	担 当	開催日・参加者数
(1) 金唐紙展トークショー		
小林裕幸氏（文化財建造物保存技術協会常務理事）、岡野法子氏（同協会調査員） 池田和広氏（金唐革紙制作工房）、江端茉衣氏（金唐紙研究所）		4/29（火・祝）47名
(2) 紙で楽しむこどもの日	学芸員	5/5（月・祝）19名
(3) たんぎくに願いを書こう 2025		6/21（土）～7/6（日）188組
(4) 夏休み図書室自由研究フェア	司書	7/19（土）～8/31（日）235組436名
(5) 自由研究「紙を知ろう」	学芸部長	7/31（木）13名
(6) 野菜から紙をつくろう	学芸員	8/7（木）9名
(7) 親子で牛乳パック工作	学芸員	8/14（木）9組18名

(8) 浮世絵手摺り実演会「摺師の技を生解説」

沼辺伸吉・広伸摺師 10/13 (月・祝) 66名

(9) トークショー「摺師からきく、浮世絵版画の楽しみ方」沼辺伸吉・広伸摺師

11/3 (月・祝) 41名

(10) 浮世絵手摺り体験会 沼辺伸吉・広伸摺師 11/24 (月・振休) 16名

## 1、紙すき教室

当館の人気イベント毎週土・日の紙すき教室は、感染対策を取りつつ行いました。「こどもの日」「海の日」「山の日」「敬老の日」の祝日4日は、一人2枚迄出来る「祝日特別紙すき教室」を開催し、計124名・187枚(昨年度は199名・288枚)の参加でした。平日の臨時紙すきと合わせると、125回、4,011名(昨年度は102回、3,401名)が参加されました。

その他、毎年恒例の日本製紙連合会主催の出張紙すきは、昨年度から日本テレビホールディングス(株)主催の「汐留サマースクール」に参加することになり、8/2(土)・3(日)の2日間で、計401名の参加者がありました。また、神保町ブックフェスティバルでの集英社主催の出張紙すきは、10/25(土)・26(日)の2日間開催の予定でしたが両日とも雨にたたられ、中止となりました。

## 4、「かみはく友の会」の活動

今年度は上期の6/19(木)に、印刷博物館の見学会を行いました。参加者8名。

下期は11/3(月・祝)に、企画展関連のトークショー「摺師からきく、浮世絵版画の楽しみ方」に、会員希望者が参加されました。参加者6名。

年度末の会員数は、A会員(機関誌「百万塔」送付有)59名、B会員(同送付無)26名の計85名で、対昨年度△1名でした。

## III 機関誌および紙に関する書籍の出版、広告活動

### 1、機関誌「百万塔」の発行

今年度は、第181号(6月)、第182号(10月)、第183号(2月)の3回発行しました。

### 2、外部広告活動

2025年度も3つの企画展情報を中心にメディアに取りあげられました。

また、飛鳥山公園マネジメント協議会での取り組みの一環として、飛鳥山公園情報として北区公式ホームページ「飛鳥山公園 イベント情報」ページに当館企画展の情報が毎回掲載されることになりました。今後は北区、指定管理者ほか関係団体のSNS連携を目指すなど、さらに地域としての情報発信を強化できるよう努めてまいります。

PR広報の拡充を図るため、館正面入口ファサードへ吊りタペストリーの設置工事を行い、2026年3月開始の企画展広報より使用を開始しました。

例年、博物館ほか施設・企業・団体からの協力依頼に対し、画像貸出や校閲などの協力を行っていますが、当年度例として、アルメニア大使館在外公館文化事業「和紙・折り紙展」[2026/2/24~3/6]への協力を行いました。

(別紙「2025年度広報・掲載実績」参照)。

#### IV 売店事業

今年度売上金額	7,261千円
---------	---------

#### V 主要修繕、投資工事

1、エントランス照明更新	1,914千円
2、パソコン3台更新・OS更新	1,874千円

以上

## 総務事項

### 1、理事会、評議員会の開催

- 1) 2025年度第1回定例理事会は2025年5月19日に開催、次の議案が承認された。

第1号議案	2024年度事業報告及び決算承認の件
第2号議案	2025年度定時評議員会開催日程及び議題等決定の件
第3号議案	評議員任期満了改選に伴う評議員候補推薦の件
第4号議案	理事監事任期満了改選に伴う理事の役職等決定の件
第5号議案	新維持会員承認の件
第6号議案	常勤役員賞与決定の件

- 2) 2025年度定時評議員会は2025年6月11日に開催、次の議案が承認された。

第1号議案	2024年度事業報告及び決算承認の件
第2号議案	基本財産の一部を特定資産へ振替承認の件
第3号議案	任期満了に伴う理事監事選任の件
第4号議案	任期満了に伴う評議員人事の件
第5号議案	常勤役員報酬額決定の件

- 3) 2025年6月12日の「みなし理事会」の結果、理事馬城文雄氏を代表理事、理事長に、理事加來正年氏を副理事長に、理事渡良司氏を業務執行理事、専務理事、館長に、理事壺内康成氏を業務執行理事、副館長に選任した。

- 4) 2025年度第2回定例理事会は、2026年3月13日に開催、次の議案が承認された。

第1号議案	2026年度事業計画、収支予算、資金の調達及び設備投資の見込承認の件
第2号議案	新維持会員承認の件

### 2、登記関係

- 1) 2025年6月17日 評議員全員任期満了改選による就任登記 及び  
理事・監事全員任期満了改選による就任登記、  
及び代表理事就任登記

3、維持会員数等（2026年3月末日現在）

- 1) 維持会員数 208名（法人）
- 2) 友の会会員数 85名

4、飛鳥山3つの博物館関係

北区飛鳥山博物館、渋沢史料館及び当館の3館の連携強化、入館者増加対策等を図るため下記の定例会議を開催

（会議名）	（開催回数）	（目的）
1) 3館打合せ会議	毎月1回	3館関連事項の報告、協議、入館者増対策
2) 3館学芸部会議	毎月1回	共同事業実施方法の検討

5、日本博物館協会等会議関係

1) 日本博物館協会 監事会	館長	6 / 2
2) 日本博物館協会 理事会	館長	6 / 10
3) 東京都博物館協議会 総会	館長	6 / 17
4) 日本博物館協会 評議員会	館長	6 / 25
5) 全国博物館 館長会議	館長	7 / 2
6) 日本博物館協会 理事会（書面開催）	館長	8 / 26
7) 第72回全国博物館大会（於：大阪市）	館長	11 / 19～20
8) 日本博物館協会 理事会（書面開催）	館長	2026年2 / 9
9) 日本博物館協会 理事会	館長	3 / 24